

横手森林環境フォーラム「もっと、身近に」開催！

～横手の森を守るため一人一人が出来ること～ 2016年11月29日(火)横手市条里南庁舎



横手市条里南庁舎を会場にして横手森林環境フォーラム「もっと、身近に」が開催されました。条里南庁舎は定員100名に対し150名を越える参加者で埋め尽くされた。トップセールスを信条とする横手市長の高橋市長の挨拶の後、基調講演では加藤からEVIがこれまで全国各地で展開してきた環境貢献事例が紹介され、横手市でも、様々な資源を活かし観光協会や商工会と協働する提案があった。近隣の事例紹介では八峰町の木藤さんからEVIとコラボして開発した菌床椎茸八峰美人などの紹介があった。とりはお待ちかね春風亭拍枝師匠による環境落語、知ったかぶりはいけません、改作「和尚と知念」が披露され、会場は笑いのうず。カーボン・オフセットを巧みに織り込んだ話芸に客席から喝采の拍手が。市長、担当者の懇親会でもカーボン・オフセット大賞農林水産大臣賞に輝いた日南町道の駅への視察派遣など具体的、積極的な意見交換がおこなわれた。セミナー終了後、担当様からは次のようなコメントをいただきました。協議会が設立し、初めてのフォーラムの開催でしたが、無事フォーラムを終えることが出来、心より御礼申し上げます。私たち横手市職員を含め、このフォーラムへ参加して頂いた皆様が森林や環境について、もっと身近に感じて頂けたことと思います。このフォーラムを今年限りではなく今後とも継続し、一人一人が森林を守ることや環境について考え、気軽に環境貢献が出来るような輪を広げていきたいと考えています。



基調講演 加藤孝一



挨拶 横手市長 高橋市長



定員を超えた会場の様子



環境落語 真打ち 春風亭拍枝



横手市条里南庁舎



案内チラシ



受付に設置された森林支援金箱



事例発表 八峰町 木藤氏



事例紹介展示